

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成26年 4月16日 午後 1時30分 開会 午後 4時16分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	奥津勝子 高橋英俊 二宮加寿子 渡辺順子 坂田よう子 片野哲生 吉川重雄 高橋富美子 土橋秀雄 竹内恵美子 三澤龍夫 関 威國 清水弘子
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 藤家教育長 二挺木政策総務部長 大槻総務課長 常松副課長兼公共施設係長 加藤財政課長 吉川副課長兼管財係長 曾根田財政係長 甲木税務課長 杉山滞納対策担当主幹 熊澤町民税係長 佐野町民福祉部長 矢野町民課長 片倉副主幹兼町民協働係長 小嶋スポーツ健康課長 山口副課長兼健康増進係長 佐宗スポーツ推進係長 二挺木都市建設部長 相田教育部長 曾田教育委員 浜名教育委員 新採用職員 20人
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 波多野昭雄
6 協議等の事項	(1) 議会報告会について (2) その他
7 その他	一般傍聴 2名

(1) 町長あいさつ

3月17日付で就任した曾田教育委員、浜名教育委員の自己紹介があった。参与については、引き続き杉山氏に防災対策担当参与を4月1日付で委嘱した旨の報告があった。

また、4月1日付で採用された新採用職員20人の自己紹介があった。

次の5件について、お知らせを受けた。

①小児用肺炎球菌ワクチン補助的追加接種費用の一部助成について

平成25年10月31日までに7価ワクチンの接種を完了し、更に13価ワクチンの補助的追加接種を希望する対象児の保護者に、予防接種1人1回につき5,000円を助成する事業を開始した。

②任期満了に伴う大磯町長の選挙日程について

平成26年12月14日の任期満了に伴う大磯町長の選挙日程については、4月10日に選挙管理委員会定例会が開かれ、11月30日(日)に投・開票を行うことを決定したとの報告を受けた。

③「大磯町新たな観光の核づくり事業」報告会の開催について

5月17日(土)に大磯プリンスホテルにおいて、平成25年度に実施した「大磯町における景観・観光資源の再生・利活用検討調査」の報告や有識者による討論会を行う。

④大磯町住民の健康づくりの意識や活動に関する調査について

昨年4月に実施したアンケート調査の結果を基準値として変化を見るため、30歳から75歳までの3,200名の町民を無作為に抽出し、町民の健康づくりの意識や運動等の活動内容についての調査を4月末までに回収する予定で実施する。

⑤国直轄による西湘海岸保全施設整備事業について

西湘海岸の保全について国の直轄事業とするよう強く要望してきたところ、平成26年度から、酒匂川から大磯港までの区間において、国の直轄事業として海岸保全施設の整備が行われることになった。

⑥その他

消防長については、第16期新任消防長・学校長科の教育訓練のため、4月14日(月)から24日(木)まで消防大学校に入校するため不在となる。

◎主な質疑

問： 国の直轄事業として海岸保全施設の整備が行われるとのことだが、北浜海岸は整備区域に含まれているのか。

答： 含まれていない。

問： 海岸保全施設の整備内容と期間を教えてください。

答： 国の事業であり、砂浜の保全対策を行う事業となる。主な内容は、岩盤型施設を6基、沿岸漂砂礫流失抑制施設を1基設置し、約36万m³の砂を入れる。全体事業費が約181億円、整備期間は平成26年度

から平成 43 年度までとなる。

(2) 町報告事項

①合併 60 周年記念事業「ご当地ナンバープレート」の交付について

平成 26 年 12 月 1 日に合併 60 周年を迎えるに当たり、記念事業の一環により、「走る広告塔」として町の PR に寄与することのほか、「まちの紋章」として町への愛着を深めることなど、地域振興及び活性化を目的とし、既存ナンバープレートのほかに記念プレートとしてご当地ナンバープレートを限定交付し、記念プレートの絵柄のデザインの募集は公募により行うことについて説明があった。

◎主な質疑

問： 絵柄のデザインは町民以外も応募できるのか。

答： できる。全国から募集していく。

問： 最終選考者に対しお礼を考えているのか。

答： 現在のところ懸賞品は用意していない。

問： デザインについて、特定の文字や絵を入れるような条件はあるのか。

答： 総務省の通達により、ナンバープレートのサイズ、文字の大きさ、色は規定されているが、それ以外は自由度がある。

問： 「合併 60 周年記念」の文言は入れないのか。

答： デザイン応募者がサブタイトルとして入れることは可能である。

②合併 60 周年記念事業「大磯ビーチフェスタ」について

5 月 18 日（日）に北浜海岸で大磯市と同時開催を予定している大磯ビーチフェスタについて、実行委員会でイベント種目と概要がまとめ、ビーチサッカー、ビーチバレー、ビーチテニス、ビーチ体操、ビーチフットィ、ビーチフラッグ、ポールウォーキングなどのスポーツ体験や各種レクリエーションイベントの開催や、会場内にハンモックやパラソルを設けて、ゆっくりくつろげる休憩スペースの設置、また、ハイレベルなスポーツ大会も間近で観戦できる旨の説明があった。

◎主な質疑

問： ビーチフェスタ 1 回限りで、生涯スポーツ社会を推進し、大磯町の魅力発信と町全体の活性化を図ることができるのか。年間を通して継続的に行う必要があるのではないか。

答： 今後、大磯海岸でビーチテニスを始め、さまざまなスポーツを計画している。今回のビーチフェスタは、町民へのスポーツ推進と、大磯海岸の観光の両面を考え実施する。今後引き続き開催するかどうかは、アンケートを取った中で考えていく。

問： 大磯運動公園では合併 60 周年記念事業は行わないのか。大磯運動公園を生かしてほしい。

答： 既に1月、大磯一週駅伝を実施した。今後チャレンジフェスタを合併60周年記念事業として行っていく。

問： 大磯ビーチフェスタ実行委員会の委員構成は。

答： 協力団体12団体から1名ずつ委員を選出している。

問： 開催まで日がないが、実行委員会の進捗状況は如何か。

答： すでに1回開催した。今週末に1回、計3回開催する。

問： 多くの来場者が見込まれると思われるが、危険予知訓練は考えているのか。

答： 海に入るスポーツはないが、波打ち際の事故等も考えられるので、きちんと人員を配置したい。また、ビーチフェスタ開催にあたり大磯警察署にパトロールを依頼している。

問： 毎年県が海水浴場開設前に海岸の砂の搬出を行っているが、県との調整は済んでいるのか。

答： 平塚土木事務所と調整済みである。

問： 大磯市開催時、駐車場が足りず混乱したことがあったが、駐車場の対応はどうなっているのか。

答： 臨時駐車場として大磯小学校を確保した。

問： 交通安全協会へ要請し安全対策を図るべきではないか。また、皆が安心してイベントに参加できるよう避難経路を確保すべきと考えるが。

答： 今後、交通安全協会に対し協力依頼を行っていきたい。避難経路に関しては関係者と協議していく。

問： 様々な危険を回避するための方策を詰め、想定外の危険をなくしてほしい。

答： 実行委員会委員とも十分に話し合いを持ちながらビーチフェスタが成功するよう取り組んでいく。

③平成25年度事故繰越事業について

一般会計からは「道水路維持管理整備事業」「幹線27号線整備事業」「都市計画決定事業」「教育研究所維持管理・運営事業」「学校運営事業（小学校費）」「コンピュータ教育推進事業（小学校費）」「学校運営事業（中学校費）」「コンピュータ教育推進事業（中学校費）」、下水道事業特別会計からは「公共下水道整備事業」「公共下水道整備事業」、合計10の事業が事故繰越となる。

◎主な質疑

なし

問： 事故繰越ということで事業が遅れているようだが、それぞれ完了予定日はいつごろか。

答： 道水路維持管理整備事業は4月末、幹線27号線整備事業は5月末、都市計画決定事業は27年2月末、詳細は6月議会初日に完了予定日を記載した調書を提出する。

意： 事故繰越の事由が余りにもひどい。消費税増税の特需や警察との

協議に日数を要することなど分かっていた筈だ。やむを得ない場合もあるだろうが、今回の事故繰越はそうではないと思う。

④平成 26 年度一般会計補正予算について

内容の説明があり、4月臨時会に議案として提出されるため、質疑はなかった。

◎主な質疑

なし

⑤平成 26 年度大磯町土地開発公社事業計画書及び予算の報告について

資料に基づき報告があった。

◎主な質疑

なし

⑥自転車駐車場整備事業等について

自転車駐車場整備用地の買換え、仮自転車駐車場の利用開始、西自転車駐車場（補修工事、自転車ラック等の処分、保証金請求）及び駐車場建設工事等実施設計委託について内容の説明があった。

◎主な質疑

問： 仮自転車駐車場には、今まで西自転車駐車場に停めてあった自転車等を全て停めることができるのか。

答： 西自転車駐車場の月極台数を概ね確保している。

問： 西自転車駐車場の利用者は、ほとんど仮自転車駐車場を利用していると考えてよいか。

答： はい。

問： 貸主が自転車ラック等を撤去することになっていたはずだが。売却処分することになった自転車ラック等の撤去費用はいくらか。

答： 撤去費用は、およそ 70 万円である。

問： 西自転車駐車場が引き続き駐輪場として運営していくことを確認しているのか。

答： 話しは聞いていない。

問： 委託業者の株式会社相和技術研究所は、駐車場建設工事等実施設計の実績があるのか。

答： 町施設の耐震設計を行っている。また、開成南小学校校舎の設計で県のバリアフリーまちづくり賞を受賞している。

問： 委託業者に不安はないか。

答： 不安はない。

問： 実施設計が 8,316,000 円とのことだが、総工費はどのくらいになる予定か。

答： 基本設計では、4億8,000万円と積算している。

意： 大磯小学校や国府小学校など、いろいろな問題があり今まで後悔してきたことが多い。駐輪場がそうならないよう、維持管理や経費

などを考え行ってほしい。

問： 西自転車駐車を引き続き利用している人はいるのか。

答： 5月1日から利用開始ということで、現在利用者はいない。

問： 保証金返還額はいくらか。

答： 保証金として預けている20,979,300円全額を返還してもらおう。

問： 自転車ラック等の有償買い取りの内容説明を。

答： 4月15日に見積もりあわせを行い、110万円で売り払うこととなった。

問： 実施設計の委託業者が基本設計と異なる業者となったが、問題はないか。

答： 現在基本設計を実施設計の委託業者が確認を行っている。基本設計の考えを引き継ぎ実施設計に入っていく。

問： 西自転車駐車が民間経営されるなら、東自転車駐車場は規模を縮小できるのではないか。

答： 民間駐車場は営利目的で行うものであり、町は放置自転車対策として取り組むもので、長期的な観点から行うものである。

問： 株式会社日立建設設計が辞退した理由をどう考えるのか。

答： 株式会社日立建設設計が考える実施設計に必要な金額と、町が積算した金額が一致しなかったためと考える。

問： 委託業者の変更により、今後のスケジュールはどうなるのか。

答： 8月末までに実施設計を完了し、9月議会において工事請負契約の承認をいただき、平成27年3月末の完了を目指している。実施設計の発注が遅れた分、実施設計の期間を短縮し対応している。

⑦その他

なし

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○4/16 議会運営委員会の概要・・・吉川委員長

(提出予定議案・臨時会日程・3月定例会反省・6月定例会日程)

○3/20・4/11 総務建設常任委員会の概要・・・渡辺委員長

(協議会勉強会)(自然エネルギーの条例制定に向けた取り組み)

○3/26・4/8・16 議会だより編集委員会の概要・・・坂田委員長

(173号の校正)

②監査委員からの報告・・・竹内監査委員

③農業委員からの報告・・・坂田委員

④その他

(5) 協議事項

①議会報告会について

開催時間に変更があったため確認をした。

また、報告事項、班編成、役割分担等については、4月23日の第1回臨時会後に協議を行うこととした。

◎主な意見

なし

②その他

なし

(6) 事務局からの報告

①議会報告会の資料について

議員用資料及び配布用資料を配布し、内容の確認を行った。

②平成25年度政務調査費について

平成25年度政務調査費について、各議員から提出のあった収支報告書を一覧にした「使途状況の公表」を配布し、内容の確認を行った。

③市町村アカデミー主催の研修参加について

過去の参加履歴を参考にし、各常任委員会内で調製し、特別講座1名、特別セミナー2名の参加者を決定することになった。

(7) その他

・次回の議員全員協議会は、5月16日（金）午後1時30分からの予定